



特集

あなたのまちに **地震**が来たら？

2度の震災を乗り越えた新潟に学ぶ震災対応

いつ、どこで起きてもおかしくない震災。どんな準備をしても万全とは言い難いが、準備をしなければ決して対応できないといわれる。それを身をもって体験したのが、2004年、2007年と3年の間に2度の震災を乗り越えた新潟県だ。復興なったばかりのまちを襲った地震に対して、現場の保健師はどう対応したのか。過去最大規模の派遣保健師を受け入れ、どんな災害支援活動が行われたのだろうか。当事者たちの語りから、震災対応の実際を学び、明らかになった課題を整理する。

同時に、準備性を高めるための各地の取り組みを紹介し、いま、保健師が自分のまちでできること、しなければならないことを考える。

